

生物多様性の恵みを大切に 登山文化の発展を

第 15 回全国登山者自然保護集会

●2010 年 11 月 27 日（土）午後 1 時より～ 28 日（日）12 時まで

●ブリヂストン奥多摩園（東京都青梅市二俣尾1-264）
電話 0428-78-8231

主催＝日本勤労者山岳連盟 主管＝東京都勤労者山岳連盟 後援＝青梅市

豊かな山の自然を守り、自然と共生した持続可能な登山文化を守り、発展させていくことはハイカーや登山者の務めではないでしょうか。

自然が豊かであるからこそ登山を楽しむことができます。山岳自然を守るために、ハイカーや登山者はどうすれ

ばいいのか、いっしょに考え、話し合うために第 15 回全国登山者自然保護集会を開催します。

全国の登山愛好者をはじめ、登山団体、自然保護団体、研究者や関心のある市民の方など、多数の方々に参加していただくことを心から期待しております。

■記念講演＝小川 潔（東京学芸大学 教育学部准教授）

「生物多様性の保全と登山者の役割について」

※11 月 27 日（土）午後です。

■二日目（28 日）の午前中は、下記のような五つの分科会をおこないます。

- ◆生物多様性の宝庫である山の自然、汚さずに自然を傷つけない登山とは
——オーバーユースや携帯トイレ問題について考える——
- ◆里山の自然を大事にし、山の多様な楽しみ方を求める登山文化を
- ◆地球温暖化と気候変動、登山者はどうすればいいか—低炭素登山について考える—
- ◆野生鳥獣と共生するための登山者の役割—高山帯に進出するニホンジカやサル、人里に現れるクマ、イノシシなどについて考える—
- ◆貴重な山の自然を破壊するヒトの経済活動や社会生活の問題について考える

- ◆資料代＝500 円（夜の交流会参加者は別に 1500 円）
- ◆宿泊希望者は 8000 円（資料代、一泊二食付き・交流会費用含む）が必要です。
- ◆問合せ先＝東京都勤労者山岳連盟自然保護委員会

E-Mail info@twaf.jp TEL/FAX 03-3260-0372

宿泊希望者の申し込み締切期限は、11 月 13 日（金）です。

